Creative Enzymes®

カスパーゼ-8

Cat. No. EXWM-4237

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カスパーゼ-8は、カスパーゼ-2 (EC 3.4.22.55)、カスパーゼ-9 (EC 3.4.22.62)、およびカスパーゼ-10 (EC 3.4.22.63) と同□に、イニシエーターカスパーゼです。カスパーゼ-8は、死受容体のリガンド結合によって引き起こされる外因性（死受容体）アポトーシス□路の頂点の活性化因子です。N末端の前ドメインには2つのタンデム死エフェクタードメイン（DED）が含まれており、これらはプロカスパーゼの活性化に関与しています。この酵素は、Fasのような細胞表面の死受容体に関連しています。FasがFasリガンドによって集積されると、プロカスパーゼ-8が死受容体にリクルートされ、そこで活性化されます。この酵素はP3でGluを好み、P1'位置ではGly、Ser、Alaのような小さな残基を好みます。P4特異性は非常に広く、この位置にAsp、Val、またはLeuを持つ基質を許容します。カスパーゼ-8の内因性基質には、プロカスパーゼ-3、プロアポトーシスBcl-2ファミリーのメンバーBid、RIP、PAK2、およびカスパーゼ-8活性調節因子FLIPLが含まれます。ペプチダーゼファミリーC14に属します。
別名	FLICE、FADD□ICE；MACH；MORT1関連CED-3ホモログ；Mch5；哺乳類Ced-3ホモログ5；CASP-8；ICE□アポトーシスプロテアーゼ5；FADD相同ICE/CED-3□プロテアーゼ；アポトーシスシステインプロテアーゼ；アポトーシスプロテアーゼMch-5；CAP4

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.22.61
CAS登□番号	179241-78-2
反□	P1の位置におけるAspの□格な要件があり、好ましい切断配列は(Leu/Asp/Val)-Glu-Thr-Asp┼(Gly/Ser/Ala)です。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。